

## GenExel-Sein社、今年は売り上げ400億ウォン? [2006 期待の企業] ショウジョウバエによる研究で疾病治療剤を開発

[2006-01-27]

KAIST(韓国科学技術院)の正門をくぐり右側に100mほど行くと3階建ての現代的な建物が見えてくる。あるバイオベンチャー企業の建物である。



研究室のドアを開くと数えきれないほどの試験管が目に入る。試験管の中をよく見ると小さなショウジョウバエが飛び回っている。このショウジョウバエの種類が10万種以上という。これらのショウジョウバエは試験管の中で産卵、孵化を繰り返している。

大徳研究開発特区で数億匹のショウジョウバエを育てている話題の企業はバイオベンチャー企業のGenExel-Sein社(代表 キム・ジェソプ)。

同社ではショウジョウバエを利用して各種医薬品の研究開発を行なっている。このショウジョウバエの価値だけでも約65億ウォンという。KAIST生命工学科の3人の教授が中心となって2000年3月に設立されたGenExel-Sein社は65億ウォンの初期投資費用を全てショウジョウバエの研究に投資した。

ショウジョウバエは人間の遺伝子構造のうち70%を持っていることから人間の疾病遺伝子を突き止めるのに非常に有用な昆虫であるため。実際にGenExel-Sein社では認知症、パーキンソン病、血管生成蛋白質酵素、炭疽菌解毒剤等をショウジョウバエを利用して研究している。

こうした研究の生体実験のために1階の実験室では無菌ネズミを飼育している。



キム・ジェソプ代表

### 充実した基礎インフラを利用して研究

GenExel-Sein社は少なくとも研究インフラについては全く心配がない。KAISTの教授らが中心になり創業し、本日も校内の医科学センターに位置しており世界的水準の研究インフラを保有しているため。

KAISTの研究人材らが新たな製品開発のパイプラインの役割を果たしており、基礎研究に関するリサーチ等を担当、処理している。キム・ジェソプ代表は基礎研究に当たる人材は大企業よりもしっかりしていると言う。



数億匹のショウジョウバエが入っている試験管

また昨年10月末に抗体人間化技術の世界的企業である APROGEN社との合併を通じて得た技術を抗体治療剤にする段階まで進展させた。この技術は関連分野の唯一な企業である米国の PDL社の技術を凌ぐと評価されており収益創出も期待されている。

**確実な収益構造のためにM&A...医療器事業**

## に投資

バイオ企業の悩みの一つは確実な収益構造を持ちにくいという点。GenExel-Sein社はこうした問題点を克服するために昨年7月に医療器メーカーのセイン電子を買収した。当時、セイン電子は約100億の売り上げをあげていたが会社の規模に比べると売り上げ額は少ないと言えた。

キム・ジェソプ代表はこの会社を買収し、大々的な構造調整と部品企業の変更などにより生産原価を節減した。

更に米国やヨーロッパなどへのマーケティング活動を展開し2月中には米国の大型流通会社との契約が予想されるなどの成果を収めた。

今年、GenExel-Sein社が医療器事業により期待している売り上げは400億ウォン。こうした売り上げ基盤をもとに医療器事業を拡張する方針という。既に工場の敷地として中国に1万坪の土地を購入している。



生体実験用ネズミ飼育用の容器

## 地獄のような2003年...構造調整で克服

大規模な投資誘致を通じて会社を設立し数年間 研究にのみ投資し続けたGenExel-Sein社に暗い影が見え始めたのが2002年のこと。初期投資費用65億ウォンをショウジョウバエ生産及び設備につぎ込んだ同社はその年100億ウォンの追加投資を受けて

新薬を開発する計画だったが、さまざまな理由から投資を約束していた投資者らが一人二人と投資中止を表明して計画は水泡に帰した。

研究開発にのみ集中してきたGenExel-Sein社は当時、収益構造が全くない状態だった。それまでに使った資金の残りが18億ウォンほどあり1~2年は何とか耐えることはできたが、キム代表は未来のために大々的な構造調整に乗り出した。

役職員らの賃金を大幅カットし、社員の70%を減らして運営費を節減した。また研究だけではなく利潤をも追求する方向へと会社の方針を旋回させたもの。一時は資本金割れまで憂慮されたが、幸いにも構造調整により2004年には20億ウォンの売り上げという成果を出し、セイン電子を買収するに至った。

キム代表は「2003年は本当に地獄のような1年だった。一生を通じて研究だけ続けていては私が助けたい人を助けることができないと思い、本格的な事業を開始した」と述べた。

韓国国内でも最高水準の頭脳で構成された「ショウジョウバエベンチャー企業」の今年の帰趨が注目される。

### GenExel-Sein社 Profile



GenExel-Sein社 本社社屋

住所：大田広域市 儒城区 九城洞  
373-1 KAIST 医科学センター  
電話：+82-42-862-2503  
設立日：2000年 3月  
資本金：205億ウォン  
社員数：約400名(中国を含む)  
売り上げ額：2006年 400億ウォン(予想)

[Print](#) [Close](#)

Copyright (c)2001 大徳ネット. All rights reserved. Email:[webmaster@hellodd.com](mailto:webmaster@hellodd.com)  
(〒)305-380 大韓民国 大田広域市 儒城区 文旨洞 104-14  
Tel:+82-42-861-5005 Fax:+82-42-861-5059